フォトキャンプ!

協賛・協力のご提案

写真の遊び場
一年でいちばん楽しい一週間



主催：表現舎PHOTOGRAPHY

表現舎PHOTOGRAPHYとは



写真展を中心に、写真が好きな人の自己表現と交流の場をつくる団体です。プロか初心者かを問わず、写真をもっと楽しみたい、自分の感性を表現したい、という気持ちを大切にしています。

写真展が持つ役割

01 **自己表現**
撮影者が見てほしい瞬間や気持ちを形にする。

02 **共感と発見**
別の人の視点に触れ、新しい見方や撮り方を知る。

03 **記録と伝達**
身近な出来事、風景、文化を写真で伝える。

04 **人とのつながり**
作品をきっかけに会話が生まれ、仲間ができる。

主な活動

ジャンルフリーのグループ展「Leve-me展」（1回/年）
参加者それぞれの「自分らしさ」を尊重する展示。

テーマを共有する企画展（3回/年）
「私色の日常」「写真展ノスタルジック」「青藍展」「綴る」など。

写真を楽しむイベント・撮影企画（1回/年）
「フォフェトキャンプ！」や「表現舎写真旅」など。

代表・篠原辰弥

自由で開かれた写真表現の場を目指して

愛知県の鉄鋼材料メーカーで働きながら、地元を拠点に写真展やイベントの企画、運営をしております。
26歳の時初めて写真展を経験して以来、写真を展示することに夢中になっていましたが、経験を積むにつれて、名古屋の写真文化の特異性に違和感を感じるようになりました。
関東や関西と比べると、ここ名古屋圏は写真イベントがまだまだ少ない地域です。一方で、個人ギャラリーが強く、内輪で楽しんで終わりという閉鎖的な写真文化がまだ強く残っています。2021年以降、私たちの取り組みを通して、新しく展示会を開催される方も増えたと聞いており、表現舎で初めての展示を経験された方が、個展やグループ展を開催するという嬉しいニュースもございます。
この取り組みに手応えを感じつつも、今はそれに満足することなく、挑戦者として常に切り開いていく立場であるべきと考えています。
既存の枠組みを打ち破り、名古屋の写真文化を前進させる。
その推進力を未来に受け継ぐ。
そのためには、ただ人を集めて展示をするのではなく、企業や大学、地域など様々な人が関わる環境を作っていかなければなりません。
まだまだ小さな取り組みかもしれません。しかし、誰かが始めないと変わらない。私たち表現舎PHOTOGRAPHYがそのキッカケとなり、自分たちの手で、名古屋に新しい写真文化を作っていきます。



SNS

公式Instagram
@hyougenshaphotography
フォロワー数：1,240



個人Instagram
@shinotatsu_camera
フォロワー数：6032 (EN率 2.1%)

フォフェトキャンプ！とは

グループ展「Leve-me展」をはじめとする様々な写真展示を中心に、来場者が写真文化に触れ、体験、交流する場として企画されています。
また、企業ブースやワークショップを通じて、写真文化の発展を目指します。

2027年度 開催概要

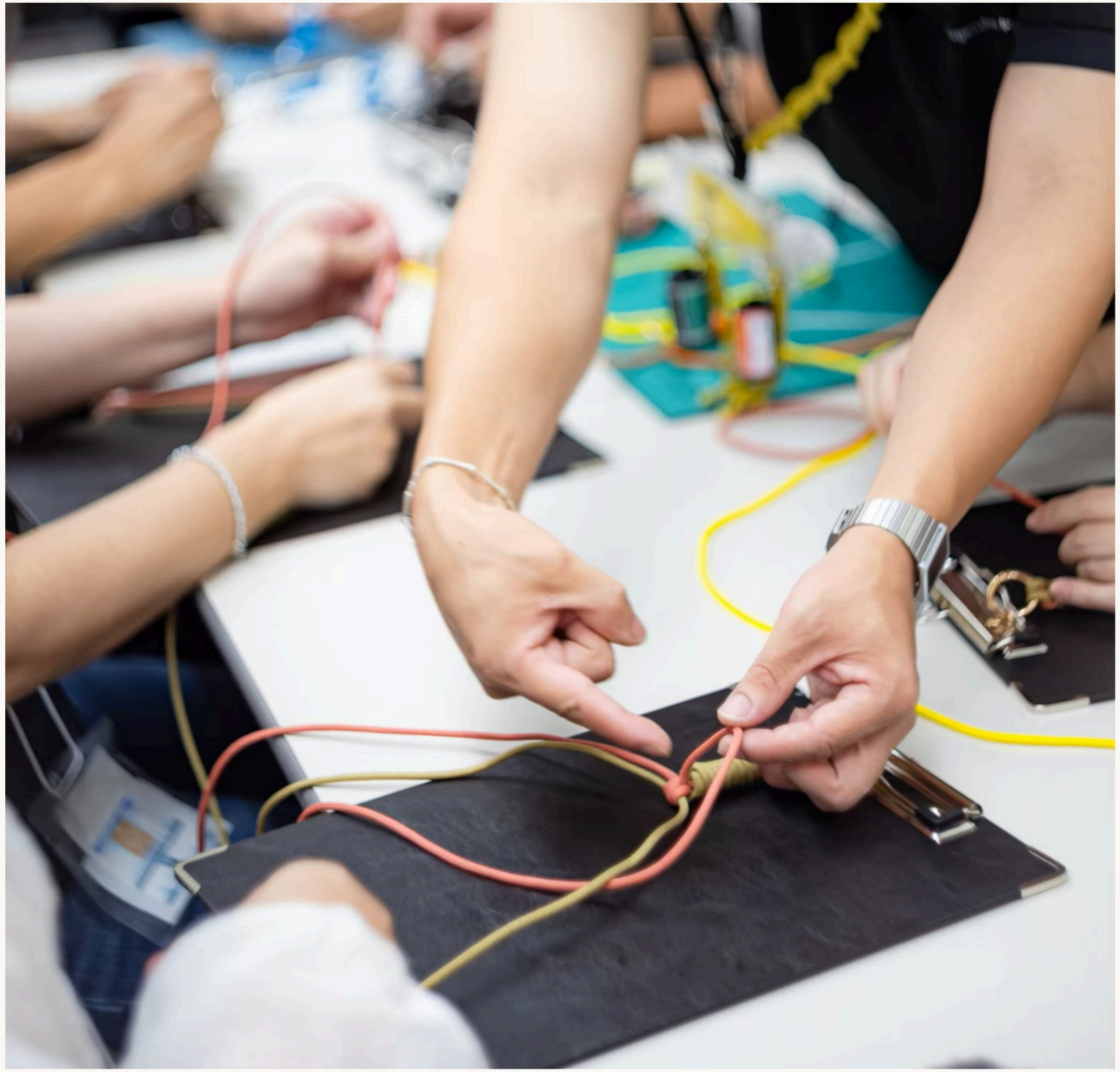
開催日	7月27日～8月1日
会場	市民ギャラリー矢田 愛知県名古屋市東区大幸南1丁目1－10
開催日数	6日間
想定来場者数	1200人



イベントコンテンツ

写真の魅力を体験し、つながる多彩なプログラムを展開します。

写真展・作品展示	多彩な作品に出会い、表現の世界を広げる
企業ブース・製品展示	最新の製品やサービスを知り、直接話せる
タッチ＆トライ	カメラやレンズを試し、自分に合う一台を発見 企業：OM SYSTEM様
プリント体験	写真用紙を使用して自分の写真を印刷できる 企業：PICTORICO様
ワークショップ	パラコードを使用したストラップが作れる
撮影体験ブース	撮って試して、写真の楽しさを実感する
参加型企画	フォトウォーク（表現舎写真旅）開催 撮影写真を展示 OM SYSTEM様協力



大学の写真部

フォフェトキャンプ！には、大学の写真部をはじめとする学生が参加しています。

01 人間環境大学

02 愛知工業大学

03 中部大学

学生との連携による新たな価値の創出

フォフェトキャンプ！では、大学生をはじめとする若い世代もイベントに参加し、写真・芸術・文化を通じた交流の場を創出しています。
大学や教育機関との連携を通じて、学生が実践的な経験を得られる機会を提供するとともに、協賛企業の皆様にとっても、若年層との接点づくりや企業認知の向上、新たな人材との交流につながる機会を目指しています。
単なる広告協賛にとどまらず、企業・学生・地域がともに関わり、新しい価値を生み出す場として、さまざまな連携の可能性を広げていきます。



団体参加

愛知県をはじめ、東海圏で活動されている団体も参加してくれています。

東海インカレ写真サークル cheese

SNS

insta：cheese_photocircle

活動内容

東海3県で活動する、大学生、大学院生の写真サークル。

出展者数

9名

Shizuoka Shutter Bugs

SNS

X：shizu_bug

insta：shizuokashutterbugs

活動内容

コミュニティ活動・静岡の見どころ発信・グループ展など。

出展者数

10名

PHOTO PARK TOKAI

SNS

X：photoparktokai

insta：photoparktokai

活動内容

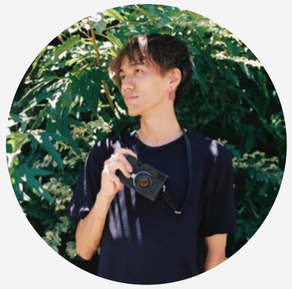
フォトウォーク・公募展。

展示作品

100点以上

歴代の参加者

フォロワー数の多い参加者を4名紹介します。



Ryo Tanioka

SNS

X：ryonryon_tnok

insta：ryonryon_tnok

フォロワー数

X：10.8K (EN率 3.0%)

insta：1.2K (EN率 7.5%)

活動内容

Shizuoka Shutter Bugs代表

ユーチューブ配信

写真展を開催



あーる/Tatsuya Yamada

SNS

X：r_photolog

insta：naked.r50m

フォロワー数

X：12.8K (EN率 2.0%)

insta：1.1K (EN率 9.3%)

活動内容

フリーランスカメラマン

全国で写真展を開催

CP+2026Ulanziブース登壇



saisekai

SNS

X：saisekai

insta：_saisekai

フォロワー数

X：17.1K (EN率 5.9%)

insta：3.7K (EN率 11.9%)

活動内容

写真家



Yuto

SNS

X：YutoPhotography

insta：_saisekai

フォロワー数

X：55K (EN率 6.2%)

insta：28K (EN率 2.5%)

活動内容

著書：バズる！写真編集術

バズる！写真撮影術

これまでの開催実績

写真を通じて、撮る人・見る人・企業が出会い、
広がる交流の場をつくってきました。

2025年度

来場者数	出展者数	開催日数	参加企業数
1000人	120名	6日間	2社 ・OMデジタルソリューションズ ・ピクトリコプリント工房

2026年度

来場者数	出展者数	開催日数	参加企業数
900人	110名	6日間	3社 ・OMデジタルソリューションズ ・ピクトリコプリント工房 ・OWC

2027年度目標

来場者数	出展者数	開催日数	参加企業数
1200人	120名	6日間	5社



企業との協力について

フォフェトキャンプ！は、貴社の皆さまと多様な形で協力し、写真文化の発展と新たな価値創出を目指します。

資金協賛

イベント運営費への協力を通じて、持続可能な開催を目指します。

製品協力

製品やノベルティの提供で、参加者体験の充実とプランド認知につなげます。

機材協力

カメラやレンズなどの資与で、撮影体験の質を高め、効率的に製品認知につなげます。

ブース出展

製品展示や来場者との交流で、プランド価値の発信と新たな接点を創出します。

共同企画

フォトウォークなどを共同で企画・実施し、深い共感と学びを生みます。

広報協力

SNSや媒体での情報発信を通じて、イベントの魅力をより多くの人へ届けます。



企業にとってのメリット

写真愛好家との直接的な接点を創出
若い世代のユーザーとのリアルな接点で、新しい表現者へ貴社製品をアピールできます。

製品・サービスの認知を広げる
写真が好き！で集まった来場者へ、効率的に製品認知を取ることができる場となります。

製品体験の機会を提供できる

コミュニケーションを通じた自然なUGCの創出
写真イベントが不足している名古屋圏において、写真愛好家層へアプローチができ、若年層に対して密なコミュニケーションが取れます。

SNS・広報を通じて情報発信を強化

写真文化と地域文化の発展に貢献
2021年から続いている私たちの取り組みわサポートいただければ、若い世代への写真文化の発展の寄与に繋がります。



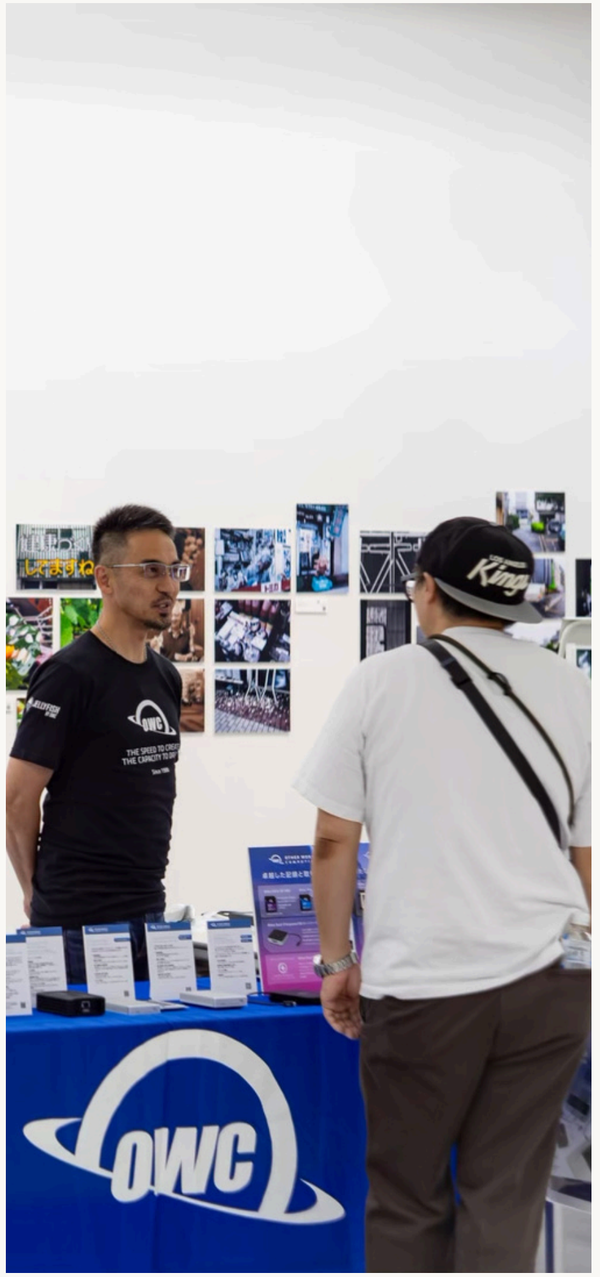
協賛・協力プラン

多様な関わり方をご用意しています。貴社の目的やご予算に合わせて、柔軟にご提案します。

※ギャラリー使用料および物価高騰の影響により、2027年度から協賛費を変更いたしました。

	プランS	プランA	プランB
内容	イベント運営費へのご支援 ¥100,000 / 1枠	イベント運営費へのご支援 ¥50,000 / 1枠	イベント運営費へのご支援 ¥20,000 / 1枠
特典	・タイトルスポンサー掲載 ・ブース展示（3m×3m） ・DM、ポスターへのロゴ掲載 ・チラシ、パンフレット等の設置	・ブース展示（3m×3m） ・DM、ポスターへのロゴ掲載 ・チラシ、パンフレット等の設置	・DM、ポスターへのロゴ掲載 ・チラシ、パンフレット等の設置

上記以外の協力形態も含め、目的や課題に合わせたプランをご提案します。
まずはお気軽にご相談ください。



開催にかかる費用

貴社からの協賛・協力は会場・展示・機材・広報・運営など、イベントを実現するための費用に活用いたします。

01

会場費

会場使用料・備品

費用

¥352,200

02

展示・設営費

展示什器・設営

費用

¥36,000

03

機材・運営費

ワークショップ

費用

¥70,000

04

広報・印刷費

SNS・広報物・印刷

費用

¥100,000

05

運営協力費

スタッフ

費用

¥84,000

費用と協賛の関係

貴社の皆様とともに、写真を楽しむ場を育み、より充実したイベントの実現を目指します。

主催者・お問い合わせ

主催　表現舎PHOTOGRAPHY

当団体は写真展を通じて地域や人をつなぐ活動を行っており、プロ、アマチュア問わず、写真愛好家に向けたイベントや展示会の企画・開催に取り組んでいます。
単に写真展を開催したいという思いだけでなく、SNSが普及した現代において、数字だけでは測れないリアルな表現の価値を体感できる場を創りたいと思っています。
良い悪いの評価ではなく、それぞれの表現を尊重しあえる空気と世界を広げていくことが私たちの目標です。

Webサイト	https://hyougen-sha.com/
メールアドレス	hyougensha2021@gmail.com
SNSアカウント	insta:@hyougensha_photography
担当者	篠原　辰弥
お問い合わせ先	080-2660-8643



ともに、名古屋の写真文化を切り開きましょう！